

【研究会開催要項】

第 7 回 スポーツニューロサイエンス研究会 (第 16 回 脳・神経・内分泌系から運動の意義を考える会)

10 回目を機に本研究会はスポーツニューロサイエンス研究会と名称を新たにしました。スポーツ (Sport) は世界共通語で、スポーツ競技に限らない余暇活動や健康増進など幅広い領域における運動を意味します。ニューロサイエンスは運動効果を仲介する脳・ホルモン機構を考え、末梢-中枢臓器円環そして身心統合への理解を深める新たな視点を提供してくれる学問領域であり、他分野との領域を越えた議論を目指す本研究会の性格をあらわしています。本会は、2019 年には第 10 回国際脳研究機構 (IBRO) 世界大会のサテライト学会として「International Sport Neuroscience Conference (国際スポーツ科学会議)」にも発展し、IBRO 会長 (Dr. Magistretti PJ) を始め世界の著名な神経科学者が日本に集まり大好評を博しました。その後はコロナ禍のためにオンライン開催や休会を経ましたが、昨年度より現地に開催し、活発な議論を行っています。日本のスポーツ神経科学をより活気づけるような話題提供と、次世代を担っていく若手の研究発表セッションをご用意しました。

日時	9 月 16 日 (火) 15 時 00 分頃~18 時 00 分頃
開催場所	立命館大学 びわこ・くさつキャンパス コラーニングハウス I C102
参加費	一般 2000 円 学生 1000 円
プログラム	15:00~<開会の挨拶> 15:10~<第 1 部 話題提供> 三上俊夫 先生 (日本医科大学) 野坂和則 先生 (Edith Cowan University) 16:40~<第 2 部 若手研究発表> 募集(発表 7 分+質疑応答 2 分程度) 内 1 名に最優秀賞授与 17:50~ 表彰・講評・写真撮影
参加申込方法	下記の URL もしくは QR コードから申込 https://forms.gle/UHsSNFBA5Mk8YiYg9 
問い合わせ連絡先	筑波大学 運動生化学研究室 姜 悠杏 E-mail:sports.neurosci@gmail.com Tel:029-853-2969

※研究会終了後は南草津駅近くで懇親会を計画しております (予算未定)。